

肝動脈塞栓術を受けられる方へ

ID

氏名

主治医

担当看護師

	入院日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日以降	
	手術前日	治療当日(術前)	治療当日(術後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目～
月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
到達目標	治療の必要性と方法が理解できる。	・治療のスケジュールを理解出来る	38.5℃以上の発熱がない。 穿刺部位からの出血や疼痛がない 穿刺側の末梢障害がない。	38.5℃以上の発熱がない。 穿刺部位の出血がない 穿刺部位の疼痛がない	38.5℃以上の発熱がない。 穿刺部位の出血がない 腹痛や嘔気、嘔吐がない	38.5℃以上の発熱がない。 腹痛や嘔気、嘔吐がない	38.5℃以上の発熱がない。 腹痛や嘔気、嘔吐がない	38.5℃以上の発熱がない。 腹痛や嘔気、嘔吐がない 退院後の生活の留意点が理解できる。	38.5℃以上の発熱がない。 腹痛や嘔気、嘔吐がない 退院後の生活の留意点が理解できる。	38.5℃以上の発熱がない。 腹痛や嘔気、嘔吐がない 退院後の生活の留意点が理解できる。	38.5℃以上の発熱がない。 腹痛や嘔気、嘔吐がない 退院後の生活の留意点が理解できる。
内服	いつも飲まれているお薬を看護師へお渡し下さい。 ※抗凝固剤・糖尿病薬は指示まで中止です。	内服は昼のみ中止です。看護師が声をかけます。 	寝る前にリーバクト2包内服が3日間あります。	治療前服用されていた内服は継続服用いたします。							
注射		9時頃より点滴を始めます。 点滴は3日間続きます。 									
検査	採血・身長・体重測定をします。 	()から肝動脈塞栓術が始まります。		朝7時頃、採血があります。 						朝7時頃、採血があります。 	
食事	主治医の指示に従い食事がオーダーされます。 ※アレルギーやご希望等あればお知らせ下さい。	昼食より絶食となります。 		朝から食事開始になりますが、看護師が食事の姿勢などお知らせします。							
処置	身体拘束についての説明があります。	穿刺部位の確認と毛を一部処理いたします。	尿道カテーテルの挿入を12時頃より病室で行います。専用の下着を使用します。	術後より明朝までベッ上で安静です。心電図を24時間装着します。	穿刺部位の異常がなければ起き上がることができますが、看護師の指示に従ってください。心電図も異常なければ除去します。穿刺部位の消毒をします。尿道カテーテルも除去します。尿量を測定します。	穿刺部位の状態を見て異常なければ貼付剤を外します。尿量測定継続です。4日目の朝までお願いします。	朝7時までで畜尿は終了です。 				
安静リハビリ	入浴できます。 	点滴中は入浴ができませんので、状況に応じて体を拭いたり、髪の毛を洗ったりさせていただきます。 	気分が悪い場合はナースコールしてください。 			シャワー浴が可能になります。 					
患者ご家族への説明	治療承諾書を看護師へお渡し下さい。	治療当日がご家族の付き添いをお願いします。来院できない場合は看護師に教えてください。	治療後、外来で主治医よりご家族へ説明があります。								体調に合わせて、退院日の調整を行います。 退院日には次回受診、退院手続きについて説明があります。
医事事務課・医療社会	入院時、書類の提出は「入退院支援センター」へ診断書や必要な書類などは「①窓口」でお預かりいたします。施設や他病院からの入院の方は医療福祉担当が退院時の調整はいたします。そのほか相談されたい内容があれば「地域連携室」で行います。			入院後治療費や保険についてお尋ねになりたいことは相談ください。							入院の概算で不明な点、高額医療など相談は窓口で行います。
サイン											

★病状に応じてこのスケジュールが変更になる場合があります。

